

"Great Wall" Street Journal

長城街日報

～中国株の現場から～

No.093 (不定期刊)

東洋証券株式会社
上海駐在員事務所 所長
奥山 要一郎
2007年入社。本社シニアストラテジ
スト等を経て、2015年より現職



業績下降も根強い期待、「内需・消費」に再注目

「量より質」をキーワードに構造転換を図る中国。消費のグレードアップ、ライフスタイルの向上などが声高に叫ばれ、内需・消費関連株への注目度が高まって久しい。

とは言え、消費セクターの企業業績は芳しくない。新型コロナの影響による店舗の一時休業や外食産業全体の冷え込みなどを受け、各社とも苦しんだ。

外食の雄、火鍋レストランチェーンの**海底撈国際HD** (ハイディーラオ、06862) は20年6月中間期で前年同期比約20%の減収見通し。最終損益は赤字に転落すると見られている。同じく外食チェーンの**九毛九国際HD** (09922) も最大1億2000万円の赤字見通しを明らかにしている。

ネット旅行手配の**同程藝龍控股** (00780) は、4～6月期で同24～29%減収見通し。市民の間で旅行を控える傾向が強まり、需要が冷え込んだ。**安踏体育用品** (アタスポーツ、02020) は最大35%減益見通し。アパレル需要は根強いものの、店舗休業などで商機を逸したことが響いたようだ。

一方、足元では好ニュースもある。ビール**のバド**

ワイザーを展開する**百威亜太HD** (01876) は、6月中間期では同23.5%減収だったものの、中国市場の6月販売量は単月ベースで過去最高となった。夏場に入り、外食や家飲み需要の回復を受けてのものと思われる。ちなみにバドワイザーは、華潤雪花ビール、青島ビールに次ぐ中国シェア第3位。同社傘下には「コロナビール」もある。

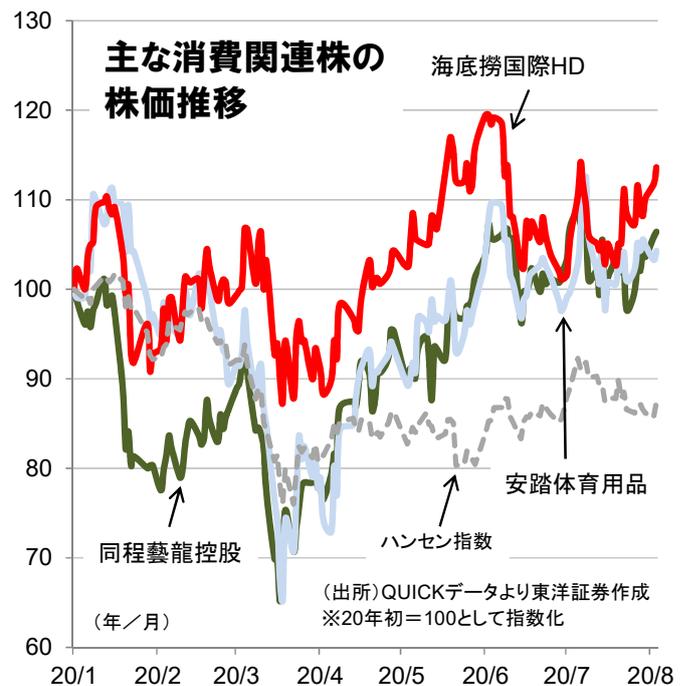
スーパー大手の**聯華超市** (00980) は6月中間期で同30～50%増益見通し。「買いだめ需要」「巣ごもり需要」をうまく掴んだよう。同業の**永輝超市** (601933) も好業績になったと思われる。

さて、業績と株価はそれほど連動していない。赤字企業でも株価は指数をアウトパフォームしていることが多い。悪材料は織り込み済みなのか、今後への期待感が大きいのか。8月中旬から下旬にかけて決算発表が相次ぎ、一時的に売り込まれる局面があるかもしれないが、やはり「内需・消費」は旬な投資テーマ。常にウォッチしておきたい。

主な消費関連株の決算動向

銘柄 (コード)	6月中間期決算 ※前年同期比
同程藝龍控股 (00780)	24～29%減収見通し ※4～6月期
聯華超市 (00980)	30～50%増益見通し
百威亜太HD (01876)	23.5%減収 (4～6月期は10.2%減収)
周黒鴨国際HD (01458)	約45%減収、4200万～5000万円の赤字見通し
安踏体育用品 (02020)	最大35%減益見通し
海底撈国際HD (06862)	約20%減収、9億～10億元の赤字見通し
九毛九国際HD (09922)	約23%減収、最大1億2000万円の赤字見通し

(出所) 各社資料より東洋証券作成



文中の見解は全て筆者の個人的意見です。写真、グラフ、表なども全て筆者によるものです。

最終頁に重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

◆ 注 意 事 項 ◆

外国証券等について

・外国証券等は、日本国内の取引所に上場されている銘柄や日本国内で募集または売出しがあった銘柄等の場合を除き、日本国の金融商品取引法に基づく企業内容等の開示が行われておりません。

手数料等およびリスクについて

①国内株式等の手数料等およびリスクについて

・国内株式等の売買取引には、約定代金に対して最大 1.2650%（税込み）の手数料をいただきます。約定代金の 1.2650%（税込み）に相当する額が 3,300 円（税込み）に満たない場合は 3,300 円（税込み）、売却約定代金が 3,300 円未満の場合は別途、当社が定めた方法により算出した金額をお支払いいただきます。国内株式等を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。国内株式等は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。

②外国株式等の手数料等およびリスクについて

・委託取引については、売買金額（現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買う場合には加え、売りの場合には差し引いた額）に対して 最大 0.8800%（税込み）の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

・国内店頭取引については、お客さまに提示する売り・買い店頭取引価格は、直近の外国金融商品市場等における取引価格等を基準に合理的かつ適正な方法で基準価格を算出し、基準価格と売り・買い店頭取引価格との差がそれぞれ原則として 2.75%となるように設定したものです。

・外国株式等は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

利益相反情報について

この資料の作成後、掲載された銘柄を対象とした EB 等の仕組債等を東洋証券株式会社が販売する可能性があります。また、東洋証券株式会社またはその関連会社の役員またはその家族がこの資料に掲載された企業の証券を保有する可能性、取引する可能性があります。

ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をご覧ください。

この資料は、東洋証券株式会社が信頼できるとされる各種のデータに基づき投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成したもので、投資勧誘を目的としたものではありません。また、この資料に記載された情報の正確性および完全性を保証するものでもありません。また、将来の運用成果等を保証するものでもありません。この資料に記載された意見や予測は、資料作成時点のものであり、予告なしに変更することがありますのでご注意ください。

この資料に基づき投資を行った結果、お客さまに何らかの損害が発生した場合でも、東洋証券株式会社は、理由の如何を問わず、一切責任を負いません。株価の変動や、発行会社の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、投資元本を割り込むことがありますので、投資に関する最終決定は、お客さまご自身の判断でなされるようお願い致します。

この資料の著作権は東洋証券株式会社に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。

◇商 号 等：東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 121 号

◇加 入 協 会：日本証券業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

◇本 社 所 在 地：〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1

TEL 03 (5117) 1040

<http://www.toyo-sec.co.jp/>

2020 年 8 月 6 日
審査部審査済